



熊本県学校体育功労賞を受賞して

宇城市立不知火中学校 校長 上村 一浩

この度の授賞式では、多数の方々のご出席の中、学校体育功労賞という輝かしい賞を頂戴し誠に光栄で身に余る思いです。

昭和63年に熊本市立尾ノ上小学校に赴任し、3年間の小学校教諭としての経験、教師としてのスタートでしたが、自分が教師としてやっていけるのか不安ばかりでした。小学校での音楽の授業・家庭科の授業。今考えると当時の児童に申し訳ないような気持であります。

家庭科の調理実習では「味噌汁、目玉焼き」が、女子児童から「先生、パフェも作っていいですか」「サンドイッチも作っていいですか」「ホットケーキも作っていいですか」と言われ「OK!」「OK!」結局3・4時間目に実習を行い完食。その後、給食。ほとんどの児童が給食を食べずに返却。自校給食の為、調理の先生にあきれられたこと。

平成3年に本渡市立本渡中学校に赴任。当時（現在）も本渡中の先輩・先生方は、愛校心に燃え、その5年間は、その後の自分の保健体育科の中学校教諭生活に影響を受けました。天草に新居をと考えましたが、長男である私は、両親の反対で断念することになりました。

平成8年に宇土市立鶴城中学校に赴任。母校である鶴城中では、「念願の野球ができる」が一番でした。また、私の中学時代の恩師（担任・野球部監督）が校長であり、その後も大変お世話になりました。特に平成10年と平成11年には、宇土市立鶴城中学校において、熊本県中学校総合体育大会軟式野球競技において2年連続優勝を果たすことができ、平成11年には、第34回熊本県中学校保健体育研究発表大会において、同僚と宇土市立鶴城中学校での実践を取りまとめ、「自ら見つめ、主体的に活動する生徒の育成」として誌上発表を行う機会も与えてもらいました。

平成15年から4年間は宇城中学校保健体育研究会の理事長として、また、平成22年には、宇城市立不知火中学校において、九州中学校総合体育大会ソフトボール競技で優勝、全国中学校総合体育大会の出場することができました。

平成23年からは、宇城教育事務所指導主事として、教育行政の視点から体育・保健体育の授業づくりを始め、健康教育・安全教育等において様々な指導助言を行いました。ワープロしかできない私は、メールの仕方・フォルダの使い方・表計算等を先輩指導主事から優しく指導をいただきました。また、当時の事務所長にも大変お世話になり、今でもお声掛けをいただいています。

教頭として鶴城中2年間・合志中3年間・鶴城中2年間は、素晴らしい実践のある校長先生方に指導していただきました。

教員生活残り4カ月お世話になった尊敬する先生方に感謝して頑張っていこうと思います。私たち教職員は、学校・家庭・地域社会が連携し、生涯にわたって健康で安全な生活を自ら実践する生徒の育成に貢献し、若手教師の育成、生涯スポーツの充実に努め、社会教育の推進に尽力していかなければならないと思います。教育の目的は、「人格の育成」にあります。今、本当に必要なのは「人格の育成」だということです。そのためには、親や教師大人が価値観を変える必要があります。「人格の育成」という一点を教育の究極目標に捉えそれに向かって邁進し、肩書や社会的地位で人間を判断することをやめる事だと思います。

最後になりますが、熊本県中学校体育研究会・体育連盟の更なる発展を祈念致しまして、お礼の言葉といたします。ありがとうございました。